

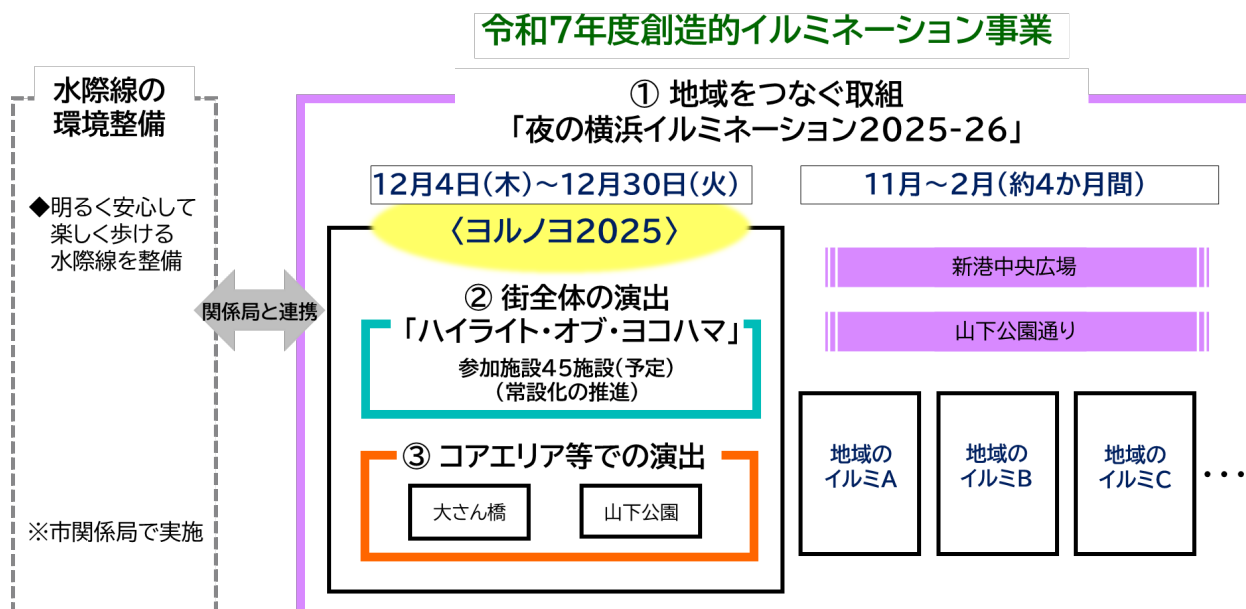
# 令和7年度 創造的イルミネーション事業 事業概要

## 1 事業目的

横浜ならではの港の景観を生かして、都心臨海部の街を光と音楽で一体的に演出します。国内外から選ばれる夜のコンテンツを創出することで、観光客を誘客し、回遊性向上や滞在時間の延長を図り、にぎわいづくりにつなげます。

## 2 事業の概要

横浜の冬の夜のにぎわい促進のため、都心臨海部で各地域がイルミネーションイベントを開催している期間に、地域をつなぐ取組「夜の横浜イルミネーション2025-26」を実施します。また、12月4日～30日には、「夜にあらわれる光の横浜〈ヨルノヨ2025〉」を開催します。



### ■ ①地域をつなぐ取組「夜の横浜イルミネーション 2025-26」

期 間：令和7年11月～令和8年2月

開催場所：横浜都心臨海部

#### 【イベント実施内容】

- ・ 地域を光でつなぐ取組を2か所で実施（新港中央広場、山下公園通りを予定）
- ・ 都心臨海部各地域のイルミネーションイベントと連携し、一体的な広報プロモーションを行う等、まちぐるみで来場者の回遊促進・滞在時間延長につなげるための取組を実施

## ■ 夜にあらわれる光の横浜〈ヨルノヨ 2025〉

期 間：令和7年12月4日（木）～令和7年12月30日（火）（27日間）17時～21時

開 催 場 所：横浜都心臨海部（横浜港大さん橋国際客船ターミナル、山下公園等）

ターゲット：首都圏の若年層（20代～30代）

K P I（評価指標）：コアエリアの来場者数 55万人以上

### 【イベント実施方針】

- ・横浜らしさのある先進性、話題性のある取組
- ・子供も大人も楽しめる体験型、参加型の取組の実施
- ・脱炭素や資源の再利用など持続可能性に配慮

### 【イベント実施内容】

#### ② 街全体の演出「ハイライト・オブ・ヨコハマ」(都心臨海部各施設)

港の水際線や歴史的建造物、ランドマークとなる施設など、街全体の都市景観を生かし、光と音楽で躍動するスペクタクルショーを創出し、開港以来築き上げてきた都市景観を磨きあげ、横浜ならではの夜間の観光コンテンツとすることを目的に実施

[演出パターンと時間] 1時間のうち数回の演出（17時開始、最終回21時）

（イベント実施事業者からの提案に基づき協議し決定予定）

[メインビューポイント] 横浜港大さん橋国際客船ターミナル（屋上広場）

[その他のビューポイント] 汽船道、山下公園など

[演 出 参 加 施 設] 横浜ランドマークタワー、大観覧車コスモクロック 21、  
など計45施設（予定）

なお、施設に対して、仮設に係るコスト削減や日常的な演出を可能とするため、持続可能な手法としてフルカラー照明の常設化を推進します。

#### ③ コアエリアでの演出

期間中に常時楽しめるコンテンツとして、横浜らしい光と音楽による空間演出を実施

歴史的背景や立地、デザイン、街の回遊促進等の観点から下記2か所を設定

- ・横浜港大さん橋国際客船ターミナル
- ・山下公園